

量子人材輩出拠点活性化事業に係る企画提案公募 選定結果

この度、「量子人材輩出拠点活性化事業」について、公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会による審査の結果、下記のとおり最優秀提案事業者を決定しましたので、お知らせします。

1 最優秀提案事業者及び契約交渉の相手方

事業者名： 公益財団法人大阪産業局

総合評価点(100点満点)： 77.9点

(うち企画提案部分 67.9点、府施策協力部分 5.0点、価格提案部分 5.0点)

提案金額： 42,168,500円(税込)

選定理由・講評：

- ・大学発スタートアップ支援にて技術シーズのビジネス化を支援してきたノウハウが評価できる。
- ・セミナー等の実績をふまえると、事業は問題なく運営できると考える。
- ・量子分野は難しく多岐にわたるため、府内中小企業や府外企業など色々な形で積極的に人材のネットワークを広げていくように意識して取り組んでいただきたい。

2 選定結果の概要

(1)提案事業者の名称 全1者(受付順)

- ・公益財団法人大阪産業局

(2)提案事業者の評価点(得点順)

77.9点(うち企画提案部分 67.9点、府施策協力部分 5.0点、価格提案部分 5.0点)

(3)選定委員会委員(五十音順・敬称略)

職名	氏名	選任理由
近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課 課長	長見 康弘	提案内容が大阪での共創の機会や新たなビジネスの創出につながり、地域ブランディングを図れるものであるか、妥当性や実行性等について、審査いただくため。
株式会社日刊工業新聞社 執行役員 総合事業本部長	林 英雄	提案内容が量子コンピュータに関するビジネスの下地形成として効果的であるか、提案内容が企業等に効果的なものとなっているか、妥当性や実効性等について審査いただくため。
日本公認会計士協会 近畿会 公認会計士	山口 能孝	会計分野における専門家として、企画提案内容の妥当性を審査していただくため。